

入院診療計画書

治療方針：水晶体再建術 ver.5.3

病棟：

様

年 月 日

特別な栄養管理の必要性：有・無

推定される入院期間：1日間

主治医：

担当看護師：

患者様サイン欄：

家族サイン欄：

	手術当日～手術前～	手術当日～手術後～	退院時
達成目標	症状や不安を表出することができる	症状の有無を表出することができ、安全に退院の準備ができる	退院後の生活の注意を理解することができる 点眼について理解し実施できる
安静度 リハビリ	・病棟内を自由に歩くことができます ※手術前は物がぼやけて見え、ふらつくことがありますので注意して下さい ・手術室へは車イスで行きます	 ※激しい運動は控えてください ・手術室からは車イスで戻ります	
食事	 ・常食もしくは治療食となります		
注射・薬剤	・事前に眼科外来で処方した点眼薬及び内服薬を担当の看護師にお渡し下さい(手術後に必要になります) ・入院前から飲んでいた薬はそのまま服用を続けて下さい ※血をさらさらにする薬は医師の指示に従って下さい	・術後当日に抗生素の点滴を行います 	薬剤師より術後に必要な点眼・内服の説明があります
検査	・必要に応じて手術に関する検査や診察をします		・基本的に術後の診察はありません (ただし医師の裁量で診察をする場合があります)
処置	・当日は朝8時30分に必ず眼科外来にお越し下さい ・看護師が瞳孔を広げる点眼薬をさします		・眼帯をしたままの帰宅となります ※翌日朝、眼科外来に必ずお越し下さい ※外来受診時に眼帯を外し、保護用メガネを着用します
清潔 (シャワー・入浴など)	・シャワー・入浴はできません 	・電気カミソリは使用できません ・歯は強く磨かないで下さい ・顔はタオルで眼の周囲を避けて拭いて下さい ・洗髪はできません	※退院後の洗髪・洗顔は外来受診時に医師に確認して下さい
排泄	・歩いてトイレに行くことができます ※看護師が一部介助することがあります		
患者様及び ご家族への 説明	・必要に応じて医師が手術に関する追加説明をします ・看護師が入院後の生活について説明します ・看護師が手術に必要な物品の説明をします	・必要に応じて医師が手術結果の説明をします	・看護師が退院後の生活、点眼の注意点を説明します

注1) 病名及び治療内容等は、入院時に考えられるものですので、検査・治療を進めていくにしたがい変更することがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については入院時での予定です。

板橋中央総合病院